

令和2年度 第22回 北信越柔道「形」競技大会実施要項

1. 趣 旨 講道館柔道において「形と乱取」は「文法と作文」に例えられるように修行の一体をなす。「形」と「乱取」を修行することによって、勝負の理を体得し、修行の成果を得、柔道の奥義に進むことができる。特に、「形」は柔道技術の基本形態の攻防の原理を学ぶ心身研磨の道である。
ここに修行の意味を改めて認識し、「形」を通じて柔道修行の普及・振興を促進することを目指し、講道館柔道の「形」による競技大会を開催する。
 2. 主 催 北信越柔道連盟
 3. 主 管 新潟県柔道連盟
 4. 期 日 令和3年2月21日(日)午前10時開会(8:30開館)
 5. 会 場 新潟県立武道館(謙信公武道館) 〒943-0176 新潟県上越市戸野目古新田 375 Tel :025-520-8897
 6. 実施種目 7種目：投の形 固の形 極の形 柔の形 講道館護身術 五の形 古式の形
 7. 出場選手 (1) 北信越各県から推薦された各形1組、計7組とする。
(2) 選手は形1種目のみに出場できる。
(3) 受、取は交代しない。
(4) 選手は出場県に居住、勤務、在学のいずれかの条件を満たしていること。
(5) 選手は全日本柔道連盟に登録していること。段位、年齢、性別等の制限はない。
(6) 選手は各自の段位に応じた帯を締めること。
(7) 選手は柔道着の背部にゼッケン(姓を2/3、県名を1/3 25～30cmの割合で表示し、男子は黒字、女子は赤字とする。)を縫いつけること。
- ○
新潟
30~35cm
8. 審査員 (1) 各県から3名派遣すること。
(2) 審査員の旅費、宿泊費は各県負担とする。
(3) 審査員の服装はなるべく審判着を着用するようにお願いします。
(4) 2月21日(日)9時00分から謙信公武道館小道場において審査員会議を開催する。
 9. 審査方法 (1) 財団法人全日本柔道連盟 講道館柔道形競技規定に準じる。
審査基準 (2) その他細部については理事会に委ねる。
 10. 表 彰 (1) 各形ごとに一・二位の組を表彰する。
(2) 各形の一位組を全日本柔道「形」競技大会の北信越地区代表選手として推薦する。
ただし、取、受のどちらかがケガ等により出場できない場合は、二位組を出場させる。
 11. 申し込み 別紙申込書1により、各県ごと取りまとめ、1月22日(金)までに次の2ヶ所宛にメールで申し込むこと。
(1) 新潟県柔道連盟事務局
E-mail Ike.yuji@nein.ed.jp 池 裕 司 宛
(2) 北信越柔道連盟事務局
E-mail kawachi403@nihonbunri.ed.jp 河 内 亮 宛